



2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年4月14日

上場会社名 株式会社オンデック 上場取引所 東
 コード番号 7360 URL <https://www.ondeck.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保良介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部マネージングディレクター (氏名) 大西宏樹 (TEL) 06-4963-2034
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第1四半期の業績(2024年12月1日~2025年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	241	△16.2	△11	—	△11	—	△7	—
2024年11月期第1四半期	287	210.1	35	—	35	—	24	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	△2.98	—
2024年11月期第1四半期	9.25	—

(注) 1. 2024年11月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2025年11月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年11月期第1四半期	1,269	1,096	86.4
2024年11月期	1,680	1,104	65.7

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 1,096百万円 2024年11月期 1,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年11月期	—				
2025年11月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,527	△8.3	220	△40.0	221	△39.8	150	△37.1	57.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年11月期 1 Q	2,863,500株	2024年11月期	2,863,500株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2025年11月期 1 Q	249,965株	2024年11月期	249,965株
---------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年11月期 1 Q	2,613,535株	2024年11月期 1 Q	2,613,563株
---------------	------------	---------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算説明会について）

当社は、決算説明動画（録画形式）を当社ウェブサイト（<https://www.ondeck.jp/ir>）にて公開を行う予定です。2025年11月期第1四半期の決算説明動画（録画形式）は2025年4月25日（金）15時30分に公開を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や個人消費の持ち直し、インバウンド需要の拡大を背景に緩やかな回復が続く一方で、国際的な政情不安や金融資本市場の変動、物価の上昇などもあり、先行き不透明なリスクもみられる状況が続いております。

当社が営むM&Aアドバイザー事業は、中小企業・小規模事業者の経営者の高齢化を背景とした後継者問題の深刻化や業界再編の手法としてのM&Aが有力な選択肢として認知が進んでいることで、M&Aのニーズは高まっており、引き続き市場は堅調に拡大していくものと考えております。一方、市場の拡大に伴い、M&A支援機関に対してモラルや品質の向上を求める声が高まっております。中小企業庁による「中小M&Aガイドライン」の改訂や自主規制団体である「一般社団法人M&A仲介協会」(2025年1月1日より「一般社団法人M&A支援機関協会」に改名)の設立や自主規制ルールの公表など、官民が相互に連携した取組を推進することで、健全に市場が発展していくものと考えております。

このような事業環境下で、当社は公的機関や金融機関、各種専門家等の多様な業務提携先とのネットワークの更なる拡大、強化を図るとともに、これらの業務提携先と連携してWebセミナーなどを実施することでM&Aニーズの取り込みに努めるなど、営業活動を積極的に進めております。また、事業投資部を設立し、2024年8月に第一号案件となる投資を実行するなどグローバルな高付加価値企業の輩出を目指して、成長性のある企業への出資及びハンズオンによる成長支援を積極的に行っていく方針です。

当社の当第1四半期累計期間における成約件数は7件(前期7件)と変わらなかったものの、小規模案件の構成比が高く、平均報酬単価は前年同期と比較して下落したため、売上高は241,149千円(前期比16.2%減)となりました。売上の減少を受けて営業損失は11,469千円(前期は35,289千円の営業利益)、経常損失は11,314千円(前期は35,313千円の経常利益)、四半期純損失は7,796千円(前期は24,182千円の四半期純利益)となっております。また、新規受託件数は22件(前期は14件)となりました。

なお、当社は、M&Aアドバイザー事業の単一セグメントであるため、セグメントに関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社の当第1四半期会計期間末の財政状態の状況は次のとおりです。

(資産の部)

流動資産は、前事業年度末と比較して412,624千円減少し、989,084千円となりました。これは、主として現金及び預金が12,889千円減少したことや売掛金が400,146千円減少したことによります。

固定資産は、前事業年度末と比較して1,598千円増加し、280,058千円となりました。これは、主として投資その他の資産が3,474千円増加したことによります。

この結果、当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末と比較して411,025千円減少し、1,269,143千円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前事業年度末と比較して400,760千円減少し、116,092千円となりました。これは、主として未払金が240,108千円減少したことや未払法人税等が91,103千円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末と比較して2,469千円減少し、56,663千円となりました。これは、主として長期借入金が2,499千円減少したことによります。

この結果、当第1四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末と比較して403,229千円減少し、172,756千円となりました。

(純資産の部)

純資産は、前事業年度末と比較して7,796千円減少し、1,096,386千円となりました。これは、主として利益剰余金が四半期純損失の計上により7,796千円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月10日に発表いたしました2025年11月期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	888,558	875,669
売掛金	476,871	76,725
その他	36,478	36,890
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	1,401,708	989,084
固定資産		
有形固定資産	52,191	50,366
無形固定資産	163	111
投資その他の資産	226,105	229,580
固定資産合計	278,459	280,058
資産合計	1,680,168	1,269,143
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	9,996	9,996
未払金	270,686	30,578
未払費用	37,480	33,577
未払法人税等	94,491	3,387
賞与引当金	13,547	20,403
その他	90,651	18,150
流動負債合計	516,853	116,092
固定負債		
長期借入金	36,672	34,173
資産除去債務	22,460	22,490
固定負債合計	59,132	56,663
負債合計	575,985	172,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,722	372,722
資本剰余金	280,722	280,722
利益剰余金	704,245	696,449
自己株式	△253,507	△253,507
株主資本合計	1,104,182	1,096,386
純資産合計	1,104,182	1,096,386
負債純資産合計	1,680,168	1,269,143

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	287,886	241,149
売上原価	130,088	119,498
売上総利益	157,797	121,651
販売費及び一般管理費	122,508	133,120
営業利益又は営業損失(△)	35,289	△11,469
営業外収益		
受取利息	23	320
その他	—	6
営業外収益合計	23	326
営業外費用		
支払利息	—	171
営業外費用合計	—	171
経常利益又は経常損失(△)	35,313	△11,314
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	35,313	△11,314
法人税等	11,131	△3,518
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,182	△7,796

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はM&Aアドバイザリー事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	2,099千円	1,876千円